

第10款 教育費

項1 教育総務費

目3 指導教育研究費

1 教育実践研究奨励等経費

章	5	節	2	施策	2	予算額	828	決算額	610
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

実践奨励校を指定し、教育振興及び教育内容等の充実を図った。

実践奨励校 小学校5校 中学校4校

事業内容 研究主題に基づく研究、成果の公開研究会、研究紀要作成等

2 教育指導研究奨励等経費

予算額	9,478	決算額	8,380
-----	-------	-----	-------

指導方法の工夫改善を図るため、教員用の指導図書・参考書等の購入のほか、小学校3・4年生の社会科副読本を作成配布した。

3 スクールカウンセラー活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	210	決算額	186
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

小中学校におけるいじめや不登校等の対応について専門的な知識・経験を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置した。

配置校(拠点校方式) 西陵中学校、緑陽中学校

相談件数	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
	182件	124件	102件	88件

4 心の教室相談員活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	1,519	決算額	1,451
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

生徒が悩み等を気軽に相談できる第三者を生徒の身近に配置した。

配置校 幌別中学校・鷺別中学校・登別中学校・緑陽中学校

相談件数 257件

5 子どもと親の相談員活動経費

章	5	節	2	施策	1	予算額	350	決算額	350
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

小学校の教育相談体制を強化するため、相談員を配置した。

配置校 幌別西小学校

実施内容 週2回程度 年350時間

相談件数 256件

6 言語障害児通級指導教室運営経費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	246	決算額	243
-----	-----	-----	-----

言語障害児教育の充実・伸展を図るため、ことばの教室を開設し指導環境を整えた。

運営内容
 ・幼児部、小学部の入級判定
 ・保護者との教育相談 ・言語指導

通級児童数の推移

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
幼児部	48 人	29 人	28 人
小学部	35 人	32 人	28 人
計	83 人	61 人	56 人

7 不登校・いじめ等対策経費

章	5	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	140	決算額	120
-----	-----	-----	-----

不登校・いじめ等の対策を図るため、各事業を実施した。

主な事業内容

教育相談、いじめ相談電話	専門相談員2名	月～金 9:00～17:00
不登校・いじめ等対策会議	年2回	
教職員を対象とした研修会	年2回	
ふれあいサポート懇談会	年2回	
父母懇談会	毎月第2火曜日	
広報誌「手をつなぐ親と子」	年3回発行	

8 教育研究会運営事業補助金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

学校教育の振興及び教職員の研修と資質向上を図るため補助した。

9 特殊教育振興費

予算額	353	決算額	348
-----	-----	-----	-----

特殊教育の振興を図るため、交流学習事業等に対し補助金を交付した。

10 小中学校情報教育推進事業費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	51,036	決算額	50,279
-----	--------	-----	--------

小中学校の情報教育の推進を図るため、年次的にパソコン等の情報通信機器の整備を図った。

小学校配置済パソコン台数	135 台	達成率	80 %
中学校配置済パソコン台数	205 台	達成率	100 %
教員用配置済パソコン台数	280 台	達成率	100 %

※授業に際し、小学校は2人1台、中学校は1人に1台の設置を目標としている。

11 自然体験学習推進経費

章	2	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,008	決算額	846
-----	-------	-----	-----

児童生徒の自立心を養い、豊かな心を育むため、ネイチャーセンターふおれすと鉱山で自然体験学習を実施した。

12 特色ある学校づくり推進経費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	6,032	決算額	3,597
-----	-------	-----	-------

地域の特性を生かした創意ある活動に努め、地域に根ざした魅力ある学校づくりを推進した。

登別温泉入浴体験事業 参加対象児童 442名(小学校3年生)

総合的な学習活動研究推進事業

小学校 主に野外での体験学習

中学校 主に企業等での職場体験学習

生活科実施等経費

小学校(1・2年) 事業内容 動物の飼育・学校菜園等

13 学力向上対策経費

章	5	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	2,473	決算額	2,439
-----	-------	-----	-------

学習状況の実態を把握するとともに、小中学校において標準学力検査を行い、そのデータを活用することにより指導方法の工夫改善に努めた。

小学校(1年～6年生) ～ 国語、算数

中学校(1・2年生) ～ 国語、数学、英語

14 学習状況調査研究経費

予算額	70	決算額	70
-----	----	-----	----

教育活動を支援するため、教職経験者等の地域の人材を活用した。

目4 交流教育推進費

1 外国青年招致経費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	5,210	決算額	4,841
-----	-------	-----	-------

生きた英語を指導する外国人英語指導助手(AET)を活用し、英語によるコミュニケーション能力の育成などを図った。

事業内容

中学校での英語指導、市民対象の英会話教室

小学校での交流、地域住民等との交流

2 姉妹都市小中学校交流事業費

章	6	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	92	決算額	78
-----	----	-----	----

交流事業に伴う職員の随行旅費

3 姉妹都市小中学校交流事業補助金

章	6	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	320	決算額	231
-----	-----	-----	-----

姉妹都市提携を契機に、児童生徒の相互交流を図っている姉妹都市小中学校交流事業実行委員会へ補助し、小中学校交流事業を実施した。

目5 生涯学習推進費

1 子ども地域交流プラザ実施経費

章	5	節	2	施策	3	予算額	300	決算額	296
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

児童生徒に豊かな体験の場を与え、健やかに休日を過ごさせるよう、地域・各団体との連携を図り、親子のふれあいを重点に置いた体験活動を計画し、推進した。

登別市「子ども地域交流プラザ」運営委員会 会議 年2回

中学校区運営委員会 社会教育施設での事業展開

(課題)各中学校区のボランティアによる地域の方々の協力を得て実施しているが、無償では協力者を集めることが難しい状況である。

2 子ども地域交流プラザ事業補助金

章	5	節	2	施策	3	予算額	1,000	決算額	1,000
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

ふれあい農園、巡視船体験乗船、地引網体験、冬まつりなどの事業を実施する登別市子ども地域交流プラザ運営委員会に補助金を交付した。

(課題)学校におけるふれあい農園では、地域の高齢者とのふれあいに取り組んでいるが、高齢者の参加者が少ない状況である。

また、巡視船体験や地引網体験では参加希望者が多く、事業規模の拡大や運営方法について検討する必要がある。

3 生涯学習推進経費

章	5	節	1	施策	1	予算額	460	決算額	443
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

生涯学習社会の実現に向け、社会教育施設において行事を開催するとともに、生涯学習情報紙によりこれら行事についてお知らせするなど、学習機会の拡充と提供を行った。

目6 教育財産管理費

1 教員住宅営繕費

管理戸数 120 戸 入居戸数 71 戸

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

2 教育財産管理委託料

章	5	節	1	施策	1	予算額	71,041	決算額	71,041
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

市民会館、鷺別公民館、総合体育館、陸上競技場の指定管理者への管理委託料

指定管理者 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団

利用者数	平成18年度	平成17年度	平成16年度
市民会館	87,712 人	94,891 人	96,679 人
鷺別公民館	39,531 人	40,118 人	44,217 人
総合体育館	66,295 人	69,185 人	60,283 人
陸上競技場	5,005 人	10,589 人	3,842 人

目7 教育諸費

1 教職員健康診断等経費

予算額	2,828	決算額	2,318
-----	-------	-----	-------

小中学校の教職員を対象に、一般健診、血液検査、胃部健診等を実施し、教職員の健康保持及び増進を図った。

区 分	予算積算	実績	対象者数	受診率	備 考
一般健診	240人	209人	222人	94%	
聴力健診	240人	209人	222人	94%	
胸部X線	240人	108人	222人	48%	
血液検査	240人	205人	222人	92%	
心電図	145人	108人	134人	80%	35歳以上
胃部X線	100人	66人	82人	80%	40歳以上
人間ドック	35人	41人	47人	87%	希望者

2 児童生徒健康診断等経費

章	5	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	21,054	決算額	19,765
-----	--------	-----	--------

(1) 新入学児童健康診断等経費

学校保健法第6条の規定に基づき新入学児童の健康診断を実施し、児童の健康保持・増進を図った。

健診内容 脊柱・胸部の疾病及び異常の有無、視力及び聴力
 歯・口腔の疾病及び異常の有無、その他疾病及び異常の有無

受診者数 415人

(2) 児童生徒健康診断等経費

学校保健法第6条の規定に基づき児童生徒の健康診断を実施し、児童生徒の健康保持・増進を図った。

診断内容 結核検診(小1・中1)、心臓検診(小1・中1)
 ぎょう虫卵検査(小1～3)、回虫卵検査(小1～3)、尿検査(全員)

3 学校給食事業特別会計繰出金

予算額	126,660	決算額	123,727
-----	---------	-----	---------

給食原材料、パン等加工委託料以外の経費を繰出対象として、給食収入以外の収入を控除して繰出額を決定し、一般会計から繰出しを行った。

また、平成14年度より、給食収入未収金補てん額(現年分)についても繰出し対象としている。

4 私立高等学校教育振興補助金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	6,880	決算額	6,880
-----	-------	-----	-------

入学金や備品購入費の一部を助成し、私学教育の振興を図った。

5 児童生徒通学補助費

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

(1) スクールバス運行経費

予算額	5,250	決算額	5,240
-----	-------	-----	-------

札内地区及び来馬町に居住する児童生徒が通学するための送迎用のスクールバスを運行した。

対象児童生徒 小学校 9人 中学校 4人

運行日数 248人

(2) 児童生徒遠距離通学費補助金

予算額	4,147	決算額	3,686
-----	-------	-----	-------

交通機関を利用して通学する児童生徒の保護者に対して、通学費の一部を補助し、経済的負担の軽減を図った。

補助対象人員 小学校3校 37人 中学校3校 91人

6 登別温泉小学校開校100周年及び閉校記念事業補助金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	600	決算額	600
-----	-----	-----	-----

登別温泉小学校の開校100年と閉校記念行事について補助を行った。

7 北海道登別高等学校閉校記念事業補助金

章	5	節	2	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	500	決算額	500
-----	-----	-----	-----

北海道登別高等学校閉校記念事業協議会が行う各種事業について補助を行った。

項2 小学校費

主要データ

① 小学生数等の推移

区 分	平成18年	平成17年	平成12年
小学生数	2,686人	2,739人	2,969人
小学校数	9校	9校	9校
学 級 数	112学級	113学級	110学級
うち特殊学級数	17学級	16学級	7学級

目1 学校管理費

1 文具教材実験実習等消耗品費

予算額	15,633	決算額	13,590
-----	--------	-----	--------

ビーカー・試験管・フライパン・ボール等を購入。

2 図書購入費

予算額	4,500	決算額	4,576
-----	-------	-----	-------

平成17年度末蔵書数	平成18年度購入冊数
48,540冊	2,720冊

3 教材等備品購入費

予算額	7,294	決算額	6,953
-----	-------	-----	-------

ミシン・デジタルカメラ・とび箱等を購入。

4 小学校水泳授業経費

予算額	2,016	決算額	1,966
-----	-------	-----	-------

学校～市民プール間のバス借上にかかる経費。

5 行政区域外就学委託料

予算額	1,806	決算額	1,716
-----	-------	-----	-------

登別市美園町6丁目12番地以北に居住している児童について、室蘭市との協定により室蘭市立水元小学校への就学を認めている。

対象児童 13名

6 燃料費・光熱水費

予算額	44,808	決算額	41,302
-----	--------	-----	--------

燃 料 費 ・灯油 227,630ℓ 18,333,724円
 ・プロパンガス 416.8㎡ 334,052円
 光熱水費 ・電灯料 813,588kw 17,338,872円
 ・上下水道料 24,328㎡ 5,295,051円

7 小学校体育館放送設備更新事業費

予算額	1,000	決算額	987
-----	-------	-----	-----

小学校体育館の放送設備を年次計画により整備する。

- 8 特別活動推進経費

予算額	270	決算額	260
-----	-----	-----	-----

 学校の実態や児童の発達段階などを考慮し、児童会活動等による自主的・実践的な活動を助長した。

- 9 特別支援教育推進経費

予算額	1,690	決算額	1,630
-----	-------	-----	-------

 特別支援学級設置に伴い消耗品、備品等を整備した。

目2 施設管理費

- 1 登別小学校暖房設備整備事業費

予算額	9,713	決算額	9,713
-----	-------	-----	-------

 校舎暖房設備のうち屋内体育館を除く31台を更新した。

① 予算額及び決算額の状況 (単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	地域再生債	
当初予算額	10,000	7,500		2,500
決 算 額	9,713	7,300	2,400	13

- 2 青葉小学校周辺整備事業費

予算額	872	決算額	872
-----	-----	-----	-----

 道路側のフェンス設置整備を行い、教育環境の改善を行った。
 ネットフェンス設置 (H=1200) 62m
 残土敷き均し 1.3m³

目3 教育振興費

- 1 小学校教育振興経費
 (1) 要保護・準要保護児童就学援助費

章	5	節	2	施策	1	予算額	33,716	決算額	32,294
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学に必要な費用を援助した。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
対象児童数	551 人	578 人	556 人
決 算 額	32,294 千円	32,851 千円	31,305 千円

- (2) 特殊教育就学奨励費

章	5	節	2	施策	2	予算額	902	決算額	750
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

特殊学級に就学している児童の保護者に対して経済的な負担を軽減するため、必要な費用を援助した。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
対象児童数	32 人	33 人	17 人
決 算 額	750 千円	712 千円	509 千円

項3 中学校費

主要データ

① 中学生数等の推移

区 分	平成18年	平成17年	平成12年
中 学 生 数	1,396 人	1,373 人	1,672 人
中 学 校 数	5 校	5 校	6 校
学 級 数	52 学級	47 学級	57 学級
うち特殊学級数	7 学級	6 学級	4 学級

目1 学校管理費

1 文具教材実験実習等消耗品費

試験管・鉄・銅・エタノール等を購入。

予算額	10,974	決算額	8,591
-----	--------	-----	-------

2 図書購入費

予算額	4,000	決算額	3,844
-----	-------	-----	-------

平成17年度末蔵書数	平成18年度購入冊数
29,692冊	2,643冊

3 教材等備品購入費

教材DVD・三線・マット等を購入。

予算額	5,234	決算額	4,482
-----	-------	-----	-------

4 行政区域外就学委託料

登別市美園町6丁目12番地以北に居住している生徒について、室蘭市との協定により室蘭市立東明中学校への就学を認めている。

対象生徒 7名

予算額	1,260	決算額	959
-----	-------	-----	-----

5 燃料費・光熱水費

燃 料 費			
・灯油	165,718ℓ	13,287,155円	
・プロパンガス	266.9m ³	295,367円	
光熱水費			
・電灯料	653,465kw	11,578,305円	
・上下水道料	18,329m ³	4,005,281円	

予算額	32,807	決算額	29,167
-----	--------	-----	--------

6 特別活動推進経費

学校の実態や生徒の発達段階などを考慮し、生徒会活動・部活動による自主的・実践的な活動を助長した。

予算額	2,650	決算額	2,639
-----	-------	-----	-------

7 特別支援教育推進経費

特別支援学級設置に伴い消耗品、備品等を整備した。

予算額	1,105	決算額	1,097
-----	-------	-----	-------

- 8 中学校体育連盟助成金

予算額	1,460	決算額	1,460
-----	-------	-----	-------

 体育の振興とスポーツを通しての中学校間の交流・親睦を深めるため、中学校体育連盟に助成した。

目2 施設管理費

- 1 鷺別中学校暖房設備整備事業費

予算額	4,820	決算額	4,820
-----	-------	-----	-------

 平成17年度 教室棟及び特別管理棟の計31台を更新した。
 平成18年度 特別教室棟及び特別管理棟の計14台を更新した。

① 予算額及び決算額の状況 (単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	地域再生債	
当初予算額	5,000	3,700		1,300
決 算 額	4,820	3,500	1,200	120

- 2 登別中学校周辺整備事業費

予算額	17,746	決算額	17,745
-----	--------	-----	--------

事業の概要 一般国道36号 登別市 登別拡幅工事(2工区)に伴い、登別中学校のネットフェンスの撤去・設置工事及び立木等伐採し、教育環境の整備を行った。

事業内容 ・立木伐採 184本、 ・立木移植 10本、 ・草刈1,382㎡
 ・ネットフェンス設置(L=1.5m) 114m
 ・既存ネットフェンス撤去(H=1.0m) 59.6m ・既存ネットフェンス撤去(H=1.8m) 54.0m
 ・ネットフェンス設置(H=4m) 140m ・ネットフェンス設置(H=2m) 106m

① 予算額及び決算額の状況 (単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳	
		移転補償費	一 般 財 源
補正予算額	22,454	22,454	0
決 算 額	22,454	22,454	0

目3 教育振興費

- 1 中学校教育振興経費
 (1) 要保護・準要保護生徒就学援助費

章	5	節	2	施策	9	予算額	30,780	決算額	30,521
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を援助した。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
対象児童数	322 人	268 人	236 人
決 算 額	30,521 千円	27,146 千円	24,278 千円

(2) 特殊教育就学奨励費

章	5	節	2	施策	2	予算額	670	決算額	313
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

特殊学級に就学している生徒の保護者に対して経済的な負担を軽減するため、必要な費用を援助した。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
対象児童数	6人	9人	10人
決算額	313千円	514千円	466千円

項4 幼稚園費

主要データ

① 幼稚園園児数等の推移

区分	平成18年	平成17年	平成12年	平成7年
幼稚園園児数	610人	607人	636人	649人
幼稚園数	4校	4校	7校	7校

※各年5月1日現在

目1 幼稚園振興費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 私立幼稚園就園奨励費補助金

予算額	44,628	決算額	44,272
-----	--------	-----	--------

幼稚園教育の振興と私立幼稚園に通園する園児にかかる保育料負担の軽減を図った。

区分	H18年度	H17年度	H16年度
支給人員	594人	573人	533人

2 私立幼稚園特別就園奨励費補助金

予算額	6,244	決算額	6,160
-----	-------	-----	-------

私立幼稚園に入園する園児の保護者の負担軽減を図るため、園児一人につき2万円を助成した。

区分	H18年度	H17年度	H16年度
支給人員	308人	297人	294人

3 私立幼稚園教材教具整備事業補助金

予算額	2,444	決算額	2,444
-----	-------	-----	-------

私立幼稚園の教材教具費を助成し、私立幼稚園教育の振興を図った。

4 私立幼稚園学校給食指導経費

予算額	647	決算額	547
-----	-----	-----	-----

私立幼稚園の5歳児を対象として、10日間程度を目途に学校給食の指導を行った。

5 私立幼稚園協会教職員研修費補助金

予算額	500	決算額	500
-----	-----	-----	-----

私立幼稚園協会教職員の教育研修事業に助成し、私立幼稚園教育の振興を図った。

項5 社会教育費

目1 社会教育総務費

1 市民生涯学習推進講座経費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

生涯学習を推進するため、高齢者や婦人を対象とした学習機会の提供や、各幼稚園、小学校を拠点にした学習、市内団体・サークルを対象とした自主的な学習会の支援を行った。

(1) ときめき大学経費

予算額	2,115	決算額	1,991
-----	-------	-----	-------

登別市ときめき大学

教養課程

8講座 延1,873人(学生数576人)

内容 講演3回、世代間交流、芸術鑑賞

専修課程

6グループ 延 134人

内容 新聞、ハーモニカ、すこやかレクリエーション、郷土史、せんべい焼き、フラダンス

※ 平成19年度より受益者負担(1,000円)を徴収することとした。

(2) 婦人短期大学経費

予算額	442	決算額	411
-----	-----	-----	-----

登別市婦人短期大学

26講座 延1,086人(学生数211人)

教養コース 6回

選択コース ぐらしの賢者コース5回、のぼりべつ物知りコース5回、国際理解コース5回、すこやか元気コース5回

※ 平成19年度より受益者負担(1,000円)を徴収することとした。

(3) 家庭教育学級経費

予算額	630	決算額	417
-----	-----	-----	-----

57講座 延1,764人(13学級)

内容 子育て、家庭のあり方、子ども理解、全体学習会、作品展

(4) 市民マイプラン講座経費

予算額	200	決算額	155
-----	-----	-----	-----

31講座

内容 調理実習、英会話、ストレッチ体操、絵本読み聞かせ等

2 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団運営補助金

予算額	14,129	決算額	13,143
-----	--------	-----	--------

登別市の文化・スポーツの振興を図るため、(財)登別市文化・スポーツ振興財団の管理運営経費に対し助成した。

事務局管理経費 事務局人件費、役員報酬、消耗品、車両リース等

3 財団法人登別市文化・スポーツ振興財団事業補助金

予算額	6,581	決算額	5,759
-----	-------	-----	-------

登別市の文化・スポーツの振興を図るため、(財)登別市文化・スポーツ振興財団の文化・スポーツ振興事業に対し助成した。

○文化振興事業

文化教室開催事業	9事業(ヨガ教室等)
芸術鑑賞事業	3事業(道新ジュニアクラシック等)
共催事業	3事業(市民文化祭等)

○スポーツ振興事業

スポーツ教室開催事業	8事業(初心者テニス教室等)
スポーツ大会開催事業	2事業(市民ソフトボール大会等)
スポーツ講習会等開催事業	1事業(軽スポーツ指導者派遣事業)
共催事業	3事業(市民ゲートボール大会等)

4 婦人活動振興助成金

章	1	節	4	施策	2	予算額	370	決算額	370
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

婦人大会の開催や機関紙の発行を行う登別市婦人団体連絡協議会に対し補助を行った。
平成18年度協議会が解散したため、平成18年度をもって補助を廃止した。

5 PTA連合会助成金

章	5	節	2	施策	2	予算額	300	決算額	300
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

子どもたちのたくましく豊かな成長を願って活動する支援策としてPTA連合会に助成した。

事業内容

教育委員会との懇話会、研究大会、母親研修会、広報紙の発行

目2 婦人研修施設費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 婦人研修の家整備委託料

予算額	3,000	決算額	3,000
-----	-------	-----	-------

老朽化等により屋根や壁などの整備が必要な婦人研修の家について、町内会に委託し整備した。

整備件数 3件

目3 公民館費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 登別温泉公民館整備事業費

予算額	11,277	決算額	11,277
-----	--------	-----	--------

登別温泉公民館の施設改修を行い、児童館機能を持ち合わせた児童室を新たに設置した。

目4 図書館費

章	5	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

主要データ

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
購入図書冊数	6,065	6,938	5,990
蔵書冊数	138,050	135,176	132,143
貸出登録者数	15,552	13,623	11,967
貸出冊数	213,040	199,602	202,033
本館	144,712	137,571	140,116
移動図書館車	26,939	23,014	19,065
鷺別配本所	24,346	23,951	24,391
登別配本所	3,290	3,368	4,354
登別温泉配本所	1,337	1,069	1,373
地域情報センター	3,115	2,931	3,399
団体貸出	9,301	7,698	9,335
相互貸借冊数	3,489	2,989	2,800
市民1人当貸出冊数	3.98	3.72	3.74

1 図書購入費

予算額	9,215	決算額	9,215
-----	-------	-----	-------

2 雑誌・新聞等購入費

予算額	860	決算額	860
-----	-----	-----	-----

3 移動図書館車運行業務委託料

予算額	3,015	決算額	2,966
-----	-------	-----	-------

平成18年度から、移動図書館車の運行業務を民間委託し、巡回サービスの向上を図った。

目5 青少年対策費

章	5	節	2	施策	3
---	---	---	---	----	---

主要データ

	平成18年度	平成17年度	平成16年度
補導件数	880 件	1,037 件	2,011 件

1 成人祭経費

予算額	603	決算額	487
-----	-----	-----	-----

開催日 平成19年1月7日
 場 所 登別マリンパーク ニクス(イルカショープール)
 参加者数 448人

2 少年の主張大会経費

予算額	50	決算額	29
-----	----	-----	----

少年が日常生活の中で体験したことや日ごろから考えていることなどを広く発表することにより、広く市民からの理解を求めるとともに、同世代の少年の意識高揚を図った。

開催日 平成18年6月6日
 場 所 緑陽中学校
 発表者数 10人(各中学校2人)

3 子ども会活動振興助成金

予算額	830	決算額	830
-----	-----	-----	-----

登別市子ども会育成連絡協議会(47団体:9地区)の事業を助成することにより、青少年の健全育成を図った。

事業内容 こいのぼりマラソン大会、かるた大会、リーダー研修会
 広報「登子連」配布など

目6 郷土資料館費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

1 郷土資料館運営管理経費

予算額	2,326	決算額	2,112
-----	-------	-----	-------

	平成18年度	平成17年度	平成16年度
入館者数	3,540 人	2,769 人	3,400 人

目7 市民会館費

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 市民会館整備事業費

予算額	23,898	決算額	23,898
-----	--------	-----	--------

屋上防水改修工事及び施設内のトイレの一部洋式化、手すりの設置を行った。

① 予算額及び決算額の状況

(単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	地域再生債	
当初予算額	24,500	17,200		7,300
決 算 額	23,898	16,800	5,600	1,498

目8 文化振興費

章	5	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 三市合同文化事業負担金

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

登別・室蘭・伊達三市が効果的な文化事業の展開を進め、地域文化の向上と文化ネットワークの形成を図った。

2 中学校音楽祭経費

予算額	281	決算額	245
-----	-----	-----	-----

市内の中学校の教師により構成された実行委員会が主体となり、音楽祭を開催した。

開催日 10月10日 参加校 5校

3 文化伝承館運営管理経費

予算額	226	決算額	204
-----	-----	-----	-----

郷土の歴史や文化に関する講習会、研究会、体験学習等を実施した。

入館者数 3,540人

4 文化振興助成金

予算額	800	決算額	800
-----	-----	-----	-----

地域に根ざした個性豊かな文化を育むため、登別市文化協会に助成金を交付し、文化協会及び各文化団体の自主的な文化活動の支援に努めた。

登別市文化協会加盟状況 35団体 約2,500人

5 児童生徒文化振興助成金

予算額	727	決算額	724
-----	-----	-----	-----

市内の小中学校、高校に在籍する児童生徒の文化活動を支援し、全道・全国大会に出場する際の経費の一部を助成した。

助成団体 幌別中学校吹奏楽部・登別中学校吹奏楽部(各2回)・緑陽中学校吹奏楽局
登別大谷高等学校書道部、青嶺高等学校吹奏楽部

助成件数 7件 192人 (全国大会1件 33人、北海道大会6件 159人)

6 登別温泉文化交流施設整備事業費

予算額	52,033	決算額	52,031
-----	--------	-----	--------

◎ 事業の考え方

本市では、発掘調査が行われた6遺跡からの出土品、約28万点を保有している。

この出土品は約1,500箱の保管ケースに入れ、暫定的に旧教職員住宅に保管しているが、消火・警備設備等がなく、適切な保管状態とはいえない。また、展示スペースもないことから市民共有の貴重な財産として活かされていない。

このため、貴重な文化財を適切に保管し、また市民が文化財に触れる機会を提供するため保管・展示スペースや体験学習室を整備した。

さらに、市民の文化サークル活動や文化作品を展示できる常設展示場を備えた文化交流施設として旧温泉中学校を改修し、一体的に整備を行った。

また、当該旧校舎は昭和52・53年度及び昭和62年度に公立学校施設整備費補助金の交付を受けて整備しており、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律第22条」の規定に基づき財産処分報告書(文化財施設への転用)を提出し、補助金返還額41,907千円については、返還の必要がなくなった。

◎ 施設の整備が終了し、今後は市内の埋蔵文化財等についての調査・研究を進めると

ともに、子どもたちや市民が登別市の歴史を学べる機会を実際に提供していく段階に入ることとなる。

◎ 予算及び決算の状況 (単位:千円)

区分	当初予算額	決算額
設計委託料	3,266	3,150
工事請負費	44,000	42,641
備品購入費	6,484	5,972
その他	383	268
計	54,133	52,031

◎ 財源内訳 (単位:千円)

区分	当初予算額	決算額	備考
国庫支出金	15,928	15,411	埋蔵文化財保存活用整備事業費補助金
道支出金		7,700	地域政策総合補助金
市債			
通常債	19,900	17,100	
地域再生債		4,100	
一般財源	18,305	7,720	

※ 当初予算には計上していなかったが、北海道の地域政策総合補助金の対象事業として申請した結果、採択され7,700千円の補助金が交付された。
また、地域再生債を活用した結果、単年度の一般財源負担額は1/3程度に縮小した。

目9 自然体験学習施設費

章	2	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 ネイチャーセンター運営管理経費

主要データ

① ネイチャーセンター来館者の推移

	平成18年度	平成17年度	平成16年度
来館者数	19,728 人	18,551 人	16,906 人

(1) 運営管理経費

予算額	17,078	決算額	15,812
-----	--------	-----	--------

(2) 業務運営委託料

予算額	11,412	決算額	11,004
-----	--------	-----	--------

平成19年度よりNPO法人であるモモンガクラブが指定管理者として業務を行う。

主な事業

こうざんながぐつレンジャー	参加者	177人
もりのようちえん	参加者	351組
チカタビレンジャー	参加者	102人
指導者養成講座	参加者	31人
オープン調査	参加者	33人
GWスペシャルウィーク	参加者	802人
夏休みスペシャルウィーク	参加者	405人
冬休みスペシャルウィーク	参加者	434人
冬まつり	参加者	291人

項6 保健体育費

目1 保健体育総務費

1 体育指導委員会経費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,150	決算額	823
-----	-------	-----	-----

スポーツ団体に対する指導や大会開催に対する支援のほか、体育指導委員を研修会等に参加させる等、資質の向上に努めた。

体育振興事業 市内スポーツ団体への指導

登別市体育指導委員会 委員数15人

事業内容 ・市民ラジオ体操会 ・各種研修会への参加 等

2 学校開放事業費

章	5	節	4	施策	1	予算額	4,499	決算額	3,898
---	---	---	---	----	---	-----	-------	-----	-------

スポーツを通じて市民の健康増進と交流を図るため、小中学校の体育館を開放した。

屋内体育館

開放校	10校
開放期間	平成18年4月10日～平成19年3月31日 (土・日曜日、祝日等を除く)
利用団体	延 2,370団体
利用者数	延35,534人

3 生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成経費

章	5	節	4	施策	1	予算額	650	決算額	448
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

生涯スポーツへの参加意欲を高めるとともに、スポーツを通じた交流と親睦を図った。

生涯スポーツ振興のための事業

- 市民ラジオ体操会
- 各種講習会及び協議会
- 姉妹都市少年スポーツ交流(宮城県白石市:水泳、武道)

4 三市スポーツ大会事業費

章	5	節	4	施策	1	予算額	285	決算額	200
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

スポーツ活動を通じて技術の向上及び登別・室蘭・伊達三市の児童生徒の交流を図った。

陸上競技大会(夏季)

開催日	平成18年8月8日
場所	室蘭市入江陸上競技場
参加者数	登別市 101人

歩くスキー大会(冬季)

開催日	平成19年2月4日
場所	大滝総合運動公園
参加者数	登別市 10人

5 体育協会助成金

章	5	節	4	施策	1	予算額	800	決算額	800
---	---	---	---	----	---	-----	-----	-----	-----

市内におけるスポーツの底辺拡充と競技力の向上のため、登別市体育協会に助成金を交付した。

- | | |
|------|--|
| 加盟団体 | 21団体 |
| 事業内容 | ・加盟団体事業への支援
・指導者の育成強化
・表彰
・胆振管内スポーツフェスタへの参加
・スポーツ交流の促進
・賛助会員の登録促進
・関係団体事業の協賛 等 |

6 スポーツ少年団育成助成金

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	500	決算額	500
-----	-----	-----	-----

青少年の心とからだの健全育成、仲間との連帯感を養うため、登別市スポーツ少年団本部に助成し、加盟団体の育成を図った。

加盟団体 21団体 313人

事業内容 ・スポーツ少年団育成 ・リーダー養成 ・地域交流
 ・競技別交流会の参加 ・単位団体事業助成
 ・姉妹都市との交流推進 等

7 児童生徒スポーツ振興助成金

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	3,000	決算額	1,910
-----	-------	-----	-------

市内の小・中・高校に在籍する児童・生徒及び市内に住所を有するスポーツ団体を対象に全道及び全国大会に参加する場合の経費の一部を助成した。

助成件数 全国大会 6件 21人 北海道大会 50件 520人

8 姉妹都市スポーツ交流事業助成金

章	6	節	2	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,800	決算額	1,739
-----	-------	-----	-------

青少年の健全育成とスポーツ振興を図るため、姉妹都市とスポーツ交流を図った。

事業内容

武道大会

開催日 7月29日～31日 場所 白石高等学校第二体育館(宮城県白石市)

参加者 登別市 50人(選手36人、役員14人)

06姉妹都市国際親善少年水泳大会

開催日 9月16日～18日 場所 スパッシュランドしろいし(宮城県白石市)

参加者 交流団 24人(選手17人、役員7人)

目2 体育施設費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 岡志別の森運動公園等運営管理経費

予算額	14,086	決算額	13,801
-----	--------	-----	--------

岡志別の森運動公園の運営管理について、北海道曹達(株)幌別工場を指定管理者に指定し、委託した。

指定管理者委託料 11,800千円(川上公園Bゾーンの管理委託含む)

敷地借上料 2,001千円

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
利用者数	34,318人	37,822人	39,398人
野球場	3,859人	4,540人	4,139人
テニスコート	8,278人	7,742人	8,752人
パークゴルフ	22,181人	25,540人	26,507人

2 陸上競技場整備事業費

予算額	2,678	決算額	2,573
-----	-------	-----	-------

公認グラウンドの更新のため、グラウンド内の整備を行った。

- 3 総合体育館駐車場整備事業費

予算額	5,000	決算額	4,956
-----	-------	-----	-------

道道上登別室蘭線中央通の拡幅整備に伴い、総合体育館前の市営プールと施設内の駐車場が用地買収の対象となることから、駐車場確保のため、同体育館横のパークゴルフ場を廃止し、駐車場として整備した。

- 4 若山浄化センターパークゴルフ場整備事業費

予算額	5,000	決算額	4,967
-----	-------	-----	-------

道道上登別室蘭線中央通の拡幅整備に伴い、総合体育館裏のパークゴルフ場を駐車場として整備したため、その代替として若山浄化センターの敷地内にパークゴルフ場を整備した。

- 5 市営プール解体経費

予算額	8,240	決算額	8,138
-----	-------	-----	-------

道道上登別室蘭線中央通の拡幅整備に伴い、総合体育館前の市営プールが用地買収の対象となることから、これを廃止し解体した。

目3 青少年会館費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

- 1 青少年会館運営管理経費

予算額	18,613	決算額	17,977
-----	--------	-----	--------

市内に4か所ある青少年会館は、市民のスポーツの地区拠点として活用された。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
利用者数	53,768 人	53,121 人	67,225 人

目4 市民プール費

章	5	節	4	施策	1
---	---	---	---	----	---

- 1 市民プール運営管理経費

予算額	44,830	決算額	44,830
-----	--------	-----	--------

市民の幅広いニーズに対応して公認競技用プールの機能、アクアスポーツ普及のための及び水の効能を生かした健康増進機能を確保することにより、市民の健康増進と余暇の健全な機能活用を図った。なお、平成18年度から(財)登別市文化・スポーツ振興財団を指定管理者として管理を委託した。

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
利用者数	117,792 人	118,726 人	115,150 人

- 2 市民プールバスパック業務委託料

予算額	378	決算額	36
-----	-----	-----	----

登別地区、温泉地区、鷺別地区等遠方の利用者増を図るため、バス会社と協議の上入館料とバス料金を組み合わせたバスパックを実施した。

バスパック販売枚数 238枚

±

±

£

